



離島統合防災訓練に合わせて広報活動を実施

自衛隊東京地方協力本部出張所（所長 一瀬 一陸尉）及び企画室は11月9日、神津島村で実施された「令和4年度離島統合防災訓練（O4RIIDE X）」において、展示ブースを設置し、村民に対し広報活動を実施した。

今回の訓練は、離島における突発的な大規模災害への対処について訓練を実施し、自衛隊の離島災害対処能力の維持・向上を図るとともに、関係地方公共団体等との連携強化を目的としたもので、当日は秋晴れの空に恵まれ、神津島村が実施した津波避難訓練後に自衛隊・村・防災関係機関が一体となった救出・救助・応急救護訓練を実施した。

広報ブースにおいては、パネル展示を実施し、自衛隊の災害派遣活動の様子や島嶼防衛などをわかりやすく説明し、訪れた地元中学生を始めとする多くの村民の方々に、自衛隊の活動についてご理解いただくと共に効果的な広報を実施することができた。

東京地本は、今後も様々な機会を捉え地域と交流を図り、自衛隊に対する理解と信頼を深めていくとしている。



第3次期入隊予定者激励会を開催

自衛隊東京地方協力本部（本部長 山下陸将補）は11月16日、本部において東京地本を通じて11月に入隊する予定者1名に対し、「第3次期自衛隊入隊予定者激励会」を実施した。

本激励会は、本部長との懇談を通じて入隊意欲の向上を図るとともに、入隊に必要な事項を説明し、安心して準備を進めてもらうために実施したもので、当日は担当事務所である大田出張所長及び、担当広報官とともに入隊予定者の門出を祝った。懇談では、本部長より「厳しい訓練の日々を送ることは思いますが、ご活躍されることを期待しています」と激励を受けた入隊予定者は、「立派な自衛官となって、精一杯頑張ります」と抱負を述べ、入隊に向けて気持ちを新たにしていた。

その後、入隊に関する説明として、自衛隊の任務や入隊後の生活、自衛隊家族会の活動などについて丁寧に説明した。

東京地本では、今後も入隊予定者とその保護者に対して積極的なサポートに努めるとともに、各協力団体等と連携した募集・広報活動を推進して、募集基盤の強化及び拡大に繋げていくとしている。

